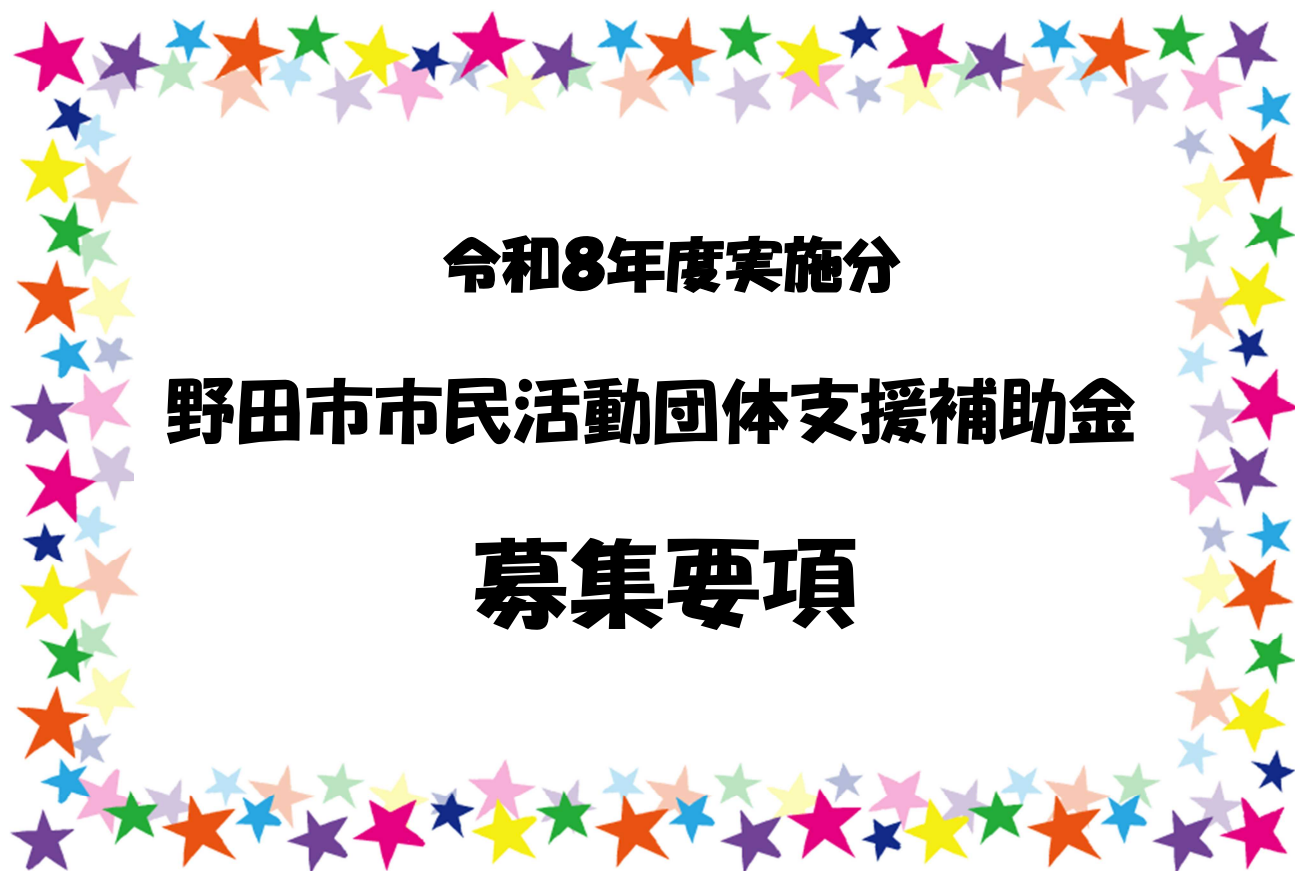




令和8年度実施分

野田市市民活動団体支援補助金

募集要項

**募集期間：令和7年11月4日(火)から
令和8年1月30日(金)まで**

【提出場所】

野田市役所2階 市民生活課窓口に直接提出してください。

※ 郵送・FAX・Eメール提出不可

【受付時間】

平日 8時30分 ～ 17時15分

(土日祝日及び12月29日～1月3日を除く)

目 次

第1章 補助金の申請手続

1-1	補助金の目的・・・・・・・・・・・・・・・・	P1
1-2	対象団体の要件・・・・・・・・・・・・・・・・	P1
1-3	補助金の種類等・・・・・・・・・・・・・・・・	P2
1-4	補助金の対象となる経費・・・・・・・・・・	P3
1-5	スケジュール（予定）・・・・・・・・・・	P5
1-6	応募方法・・・・・・・・・・・・・・・・	P6
1-7	補助対象期間・・・・・・・・・・・・・・・・	P6
1-8	補助制度の説明会等・・・・・・・・・・	P7
1-9	採択団体の選考方法・・・・・・・・・・	P8
1-10	補助金の活用事例（参考）・・・・・・・・	P10
1-11	補助金の採択状況（参考）・・・・・・・・	P11

第2章 補助金の申請書類

2-1	申請書類の記載例	
	・ 補助金交付申請書（組織基盤強化支援・新規）	P13
	・ 補助金交付申請書（組織基盤強化支援・継続）	P14
	・ 補助金交付申請書（事業発展支援）	P15
	・ 補助金活用計画書	P16
	・ 収支予算書	P19
	・ 団体の概要調書	P20
	・ 役員名簿	P21
2-2	申請書類提出前チェックシート	P22

第3章 補助金の事業実施

3-1	採択の決定・・・・・・・・・・・・・・・・	P23
3-2	補助金活用内容の変更・中止・・・・・・・・	P23
3-3	補助金の概算払請求・・・・・・・・	P23
3-4	実績報告書の提出（終了後）・・・・・・・・	P23
3-5	取組事例集の作成・・・・・・・・	P23
3-6	補助金額の確定・・・・・・・・	P23

第4章 補助金の事業実施提出書類

4-1	提出書類の記載例	
	・概算払請求書・・・・・・・・	P24
	・変更交付申請書・・・・・・・・	P25
	・実績報告書・・・・・・・・	P26
	・補助金活用報告書・・・・・・・・	P27
	・収支決算書・・・・・・・・	P29
	・交付請求書・・・・・・・・	P30
	・取組事例集・・・・・・・・	P31
4-2	書類提出前チェックシート・・・・・・・・	P32

第1章 補助金の申請手続

1-1 補助金の目的

NPO法人及びボランティア団体等の市民活動団体（以下「市民活動団体」という。）の組織の運営や自立の強化を図る取組及び事業の発展や組織の体制の強化を図る取組に要する経費に対して補助金を交付するものです。

1-2 対象団体の要件

- ① 補助金の交付対象となる市民活動団体は、次のいずれにも該当する団体です。
- ・ 野田市市民活動支援センターの登録団体であること。
 - ・ 市内に事務所又は活動の場を有すること。
 - ・ 構成員が5人以上であること。
 - ・ 団体の運営に関する定款又は規約を定めていること。
 - ・ 「組織基盤強化支援の補助」にあつては設立後5年未満の団体、「事業発展支援の補助」にあつては設立後5年以上の団体であること。
(2ページに記載の「1-3補助金の種類等」参照)
- ② 次のいずれかに該当する市民活動団体は、補助金の交付の対象になりません。
- ・ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とする団体。
 - ・ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とする団体。
 - ・ 特定の公職（公職選挙法（昭和25年法律第100号）第3条に規定する公職をいう。以下同じ。）の候補者（当該候補者になろうとする者を含む。）若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする団体。
 - ・ 補助金の交付を申請する年度にこの補助金以外に本市又は国若しくは他の地方公共団体から補助金の交付その他金銭の給付を受ける団体。

1-3 補助金の種類等

補助金の種類は、【組織基盤強化支援】と【事業発展支援】の2種類になります。

補助金の種類	組織基盤強化支援	事業発展支援
補助金額	10万円以内	20万円以内
補助率	10分の9以内	10分の8以内
目的	組織の運営又は自立の強化を図る取組に対する支援	事業の発展又は組織の体制の強化を図る取組に対する支援
対象団体 [※]	設立してから5年未満の団体	設立後5年以上の団体
交付回数	1団体3回を限度に継続して交付することができます。	1団体3回を限度として交付することができます。 ・2回目以降の申請を受ける条件 ①前回補助を受けた時とは異なる内容であること。 ②前回補助を受けた年度から2年以上経過していること。
補助対象経費	・会員の拡大に要する経費 ・人材の育成に要する経費 ・市民活動に必要な備品の購入に要する経費 ・組織の運営に要する経費 ・その他組織の運営又は自立の強化を図るため市長が必要と認める経費	・会員の拡大に要する経費 ・人材の育成に要する経費 ・市民活動に必要な備品の購入に要する経費 ・組織の運営に要する経費 ・その他事業の発展又は組織の体制の強化を図るため市長が必要と認める経費

※対象団体の基準日は令和8年4月1日とします。

1-4 補助金の対象となる経費

補助金交付の対象となる経費は次のとおりです。収支予算書は、下表の項目に準じて作成してください。

科 目	対 象 と な る 経 費	対 象 と な ら な い 経 費
報 償 費	・ 報償費、謝礼金など (例) 講演会の講師謝礼、指導に対する謝礼、スタッフ謝礼、保育士謝礼など	・ 団体の構成員が講師を務める場合の講師謝礼 ・ 講師の宿泊費 ・ 講師手土産代
旅 費	・ 研修旅費 (例) 人材育成等研修への電車代 ・ 費用弁償 (例) 外部講師、指導者等の会場までの電車賃	・ 移動に係る燃料費(ガソリン等)
消 耗 品 費	・ 消耗品類 (例) 各種事務用紙、封筒、ボールペン、鉛筆、消しゴムなどの文具類、プリンターインク、印刷用紙等 ・ 活動内容に関する書籍の購入費 ・ 講座、イベントにおける実習等で必要となる材料費等	
食 糧 費	・ イベント、講座を実施するために必要と認められる食糧費 (例) 講師の弁当代など	・ 団体の構成員が飲食するもの ・ 飲食を含む会合費 ・ 視察先等への手土産代
印刷製本費	・ 印刷製本代、コピー代等 (例) 文書、冊子・パンフレット類、ポスター・チラシ等のコピー代、外部業者への印刷代など ・ 活動に関係する写真のプリント代 ※イベント開催のためのパンフレット、ポスター、チラシ等には「野田市市民活動団体支援補助金事業」である旨を記載してください。	

科 目	対 象 と な る 経 費	対 象 と な ら ない 経 費
備品購入費	・ 備品購入代 3万円以上 (例) 活動に必要な机、椅子、ロッカー、パソコン、エアコン、音響設備、プロジェクター、スクリーン等の購入費 ※購入した備品に野田市市民活動団体支援補助金で購入した旨を記したシールを貼って、5年以上は適正に管理してください。	
委 託 料	・ 講演等の講師派遣委託費 ・ 告知看板等の作成や専門的な知識や技術に対し、業務を外部に委託した費用など	・ 事業をそのまま外部に委託する場合は対象外
使用料及び賃借料	・ 活動拠点となる事務所賃借料 ・ 会場使用料、機材賃借料など (例) 音響機材のレンタル代、プロジェクター、スクリーン等機材のレンタル代など	
通信運搬費	・ 組織の運営に必要な通信費等 (例) 切手代、はがき代、宅配便代	・ 団体構成員間の通信費 ※ただし、団体内で活動を広げるために発行する通信や会報などの通信費用は補助対象とします。
役 務 費	・ イベント行事保険、検査費用など (例) 行事保険料、検便費用など	
負 担 金	・ 研修参加費、受講料など	・ 個人の資格取得に係る費用
その他市長が必要と認めるもの	・ 市民生活課と協議の上、対象経費とするかどうか決定します	

※ 領収書により支出が確認できない経費は、対象とすることができません。

※ 対象経費、対象外経費についてのご相談は、市民生活課へお問い合わせください。

1-5 スケジュール（予定）

令和7年度

【11月4日～1月30日】
交付申請書の提出

申請書は、市民生活課の窓口へ直接提出
※ 補助制度についての説明会を実施します。（P7 参照）
※ 申請書の書き方説明会を実施します。（P7 参照）

【2月下旬】
審査

審査会にてプレゼンテーションを行い、審査、採択の適否を決定します。

【3月下旬】
採択の決定

審査会の結果を受け、採択を決定します。
※ 正式な通知は新年度の予算成立後になります。

令和8年度

【4月】
補助金交付決定
補助金の概算払請求
債権者登録

採択された団体に補助金交付決定通知書を発行します。
交付決定された団体は、補助金の概算払請求ができます。
補助金の交付を受けるためには、債権者登録が必要です。
ただし、既に登録済の団体は必要ありません。

【交付決定後～翌3月】
対象活動の実施

申請書に基づき、補助金を利用した取組を実施
※ 実施後（内容によっては終了前）に市職員による監査を実施します。

【実施後】
実績報告書
取組事例集の提出

実績報告書に補助金活用報告書、収支決算書及び領収書（写し）を添付し、取組事例集と併せて、令和9年3月31日までに提出してください。なお、書類に不備がある場合等は、訂正をお願いしますので、余裕を持って提出してください。

【実績報告書提出後】
補助金額の確定

実績報告書を審査の上、補助金額の確定をし、交付額確定通知書を発行します。
※ 概算払請求をしていない場合は、交付請求書を提出することで補助金が交付されます。

1-6 応募方法

【受付期間】

令和7年11月4日（火）～ 令和8年1月30日（金）

【提出書類】

書 類 名	様 式	記 載 例
野田市市民活動団体支援補助金交付申請書 ※代表者の押印は必要ありません。	指定様式	組織基盤強化支援 新規団体用 P13 継続団体用 P14 事業発展支援 P15
（添付書類）		
①補助金活用計画書	指定様式	P16
②補助事業に係る収支予算書	指定様式	P19
③団体の概要調書	指定様式	P20
④団体の定款又は規約等	任意書式	
⑤団体の役員名簿	指定様式	P21
⑥団体の直近の予算書（令和7年度）及び 決算書（令和6年度）	任意書式	
⑦その他市長が必要と認める書類		

※指定様式については、市役所市民生活課で配布のほか、市ホームページのページ番号「1011702」からもダウンロードできます。

1-7 補助対象期間

令和8年4月1日（水）～令和9年3月31日（水）

【提出先・問い合わせ先】

野田市 市民生活部 市民生活課

住所：野田市鶴奉7-1 野田市役所2階

電話：04-7123-1083（直通）

※ 郵送やFAX、Eメールでの提出は受付しませんので、
市民生活課窓口に直接提出をお願いいたします。

1-8 補助制度の説明会等

補助金交付に向けての支援として、補助制度についての説明会や申請書の書き方説明会を次のとおり開催します。

※参加される方は、1団体2名程度でお願いします。

◎ 補助制度についての説明会

予約は不要ですので、直接会場にお越しください。申請方法や対象経費などについて、市民生活課職員が詳しくご説明いたします。

日 時 令和7年11月4日（火）午後2時から

会 場 野田市役所8階 大会議室

◎ 申請書の書き方説明会

野田市市民活動支援センターが市民活動団体支援補助金の交付申請書の書き方の指導など、市民活動団体支援補助金の申請をするために個別の支援を行います。

※11月10日（月）までに市民活動支援センターに電話又はメール、FAXで予約してください。

日 時 令和7年11月14日（金）午前9時～午後4時

※時間は要予約

会 場 市民活動支援センター フリースペース

野田市市民活動支援センターでは、上記の説明会の開催日以外にも野田市市民活動団体支援補助金の交付申請支援、市民活動に関する相談を随時受付しています。 ※要予約

野田市市民活動支援センター

住 所 野田市鶴奉5-1 総合福祉会館3階

電 話 04-7197-1543

FAX 04-7197-1643

メール noda.siminkatudo@bz04.plala.or.jp

1-9 採択団体の選考方法

野田市市民活動団体支援補助金審査会（以下、「審査会」という）が、野田市市民活動団体支援補助金の交付団体選考のために審査会を開催し、審査を行います。

【審査方法】

野田市市民活動団体支援補助金交付申請書について、下記のとおり審査が行われます。

- ① 審査方法は、補助金の交付を要望した団体のプレゼンテーション（団体の活動内容や補助金の活用計画などの説明。質疑応答を含む。）によるものとなります。審査会の開催日時・場所は、受付期間終了後、文書で通知します。なお、プレゼンテーションの時間は25分で配分は次のとおりです。

- ・団体の活動内容や補助金の活用計画などの説明 10分
- ・質疑応答 15分

※プロジェクター等の機材が必要となる場合は、予めご連絡をお願いします。

※「組織基盤強化支援」補助金申請を継続申請する場合には、新規申請の時にプレゼンテーションを行い、次年度以降については書類審査のみとなります。

- ② 審査は、次ページに記載されている審査基準に基づき評価を行います。
- ③ 評価は各項目5点満点とし、下表の評価で採点します。交付決定者はこの合計点が高い順に決定します。

評 価	点 数
大変良く当てはまる	5点
良く当てはまる	4点
当てはまる	3点
あまり当てはまらない	2点
ほとんど当てはまらない	1点

【審査基準】

◎ 組織基盤強化支援

項 目	内 容	配点
活動内容	団体の活動目的が明確になっているか。(★1) (市民による営利を目的としない自主的な活動目的となっているか。) 団体の活動実績が最低限あるか。(★2) (活動地域は市内である。活動頻度は月1回以上)	5点
課題認識	団体の抱えている課題を的確に把握しているか。(★3) (課題を的確に把握し、解決に導けるものとなっているか。)	5点
取組内容	補助金の活用方法が組織強化への取組になっているか。(★4) (団体の規模や性格に見合った取組か) 適正な活動計画や資金計画が作成されているか。(★5) (資金計画は適正な額か)	5点
組織体制	団体の組織的な活動ができる最低限の体制が整っているか。(★6) (役員、会員数等)	5点
自立性	団体の自主的な財源を最低限確保しようとしているか。(★7) (会費等の徴収状況)	5点

◎ 事業発展支援

項 目	内 容	配点
活動内容	団体の活動目的が明確になっているか。(★1) (市民による営利を目的としない自主的な活動目的となっているか。) 団体の活動実績はあるか。(★2) (活動地域は市内である。活動頻度は月1回以上)	5点
課題認識	団体の抱えている課題を的確に把握しているか。(★3) (課題を的確に把握し、解決に導けるものとなっているか。)	5点
取組内容	補助金の活用方法が組織強化への取組になっているか。(★4) (団体の規模や性格に見合った取組か) 適正な活動計画や資金計画が作成されているか。(★5) (資金計画は適正な額か)	5点
組織体制	団体の組織的な活動ができる体制が整っているか。(★6) (役員、会員数等)	5点
自立性	団体の自主的な財源を確保しようとしているか。(★7) (会費等の徴収状況)	5点
実現性	事業発展につながる組織の運営や組織体制の強化の目標が明確となっているか。(★8) (将来の目標)	5点

※(★1)～(★8)の該当項目については、各申請書等に記載されています。

1-10 補助金の活用事例（参考）

令和7年度採択団体

（１）組織基盤強化支援

4団体が採択され、補助金を活用した取組を実施しています。

	No.	団体名	取組内容	補助金額
継続 2年目	1	沢昌囃子保存会	練習の充実や発表の場を広げるための1尺大拍子皮及び大拍子紐の購入	100,000 円
	2	スクラップブックングの会	体験会やアルバム作成会のためのプリンターや工作用マット等の購入	100,000 円
新規 1年目	1	不登校に悩む親の会 「テルコの部屋」	「テルコの部屋」(座談会)を紹介するホームページやチラシ等の作成、講演会の開催	100,000 円
	2	野田写真愛好会	展示会開催のための会場借り上げ料やA3プリンターの購入	100,000 円

（２）事業発展支援

3団体が採択され、補助金を活用した取組を実施しています。

No.	団体名	取組内容	補助金額
1	女声ヴォーカルアンサンブルグループ風	会員の歌唱力向上のための楽曲のアレンジや歌唱指導、会員募集のための体験会等の開催のための指揮者への謝礼	200,000 円
2	野田文化研究会 人形劇 みいみ	練習及び発表時の音響の充実のための音響機器の購入	150,000 円
3	野田市男声合唱団	会員募集のための体験会や演奏会の開催のための指揮者等への謝礼	200,000 円

1-11 補助金の採択状況（参考）

これまでの補助金の申請件数と採択件数は次のとおりです。

（1）令和7年度実施分

申請件数 8件：（組織基盤強化支援5件、事業発展支援3件）

うち1件は申請後に取下げ

採択件数 7件：（組織基盤強化支援4件、事業発展支援3件）

（2）令和6年度実施分

申請件数 5件：（組織基盤強化支援3件、事業発展支援2件）

採択件数 5件：（組織基盤強化支援3件、事業発展支援2件）

（2）令和5年度実施分

申請件数 8件：（組織基盤強化支援4件、事業発展支援4件）

うち1件は申請後に取下げ

採択件数 7件：（組織基盤強化支援4件、事業発展支援3件）

（3）令和4年度実施分

申請件数 10件：（組織基盤強化支援6件、事業発展支援4件）

採択件数 10件：（組織基盤強化支援6件、事業発展支援4件）

（4）令和3年度実施分

申請件数 12件：（組織基盤強化支援8件、事業発展支援4件）

採択件数 12件：（組織基盤強化支援8件、事業発展支援4件）

（5）令和2年度実施分

申請件数 11件：（組織基盤強化支援6件、事業発展支援5件）

採択件数 10件：（組織基盤強化支援6件、事業発展支援4件）

（6）令和元年度実施分

申請件数 10件：（組織基盤強化支援6件、事業発展支援4件）

採択件数 8件：（組織基盤強化支援5件、事業発展支援3件）

（6）平成30年度実施分

申請件数 7件：（組織基盤強化支援6件、事業発展支援1件）

うち1件は申請後に取下げ

採択件数 4件：（組織基盤強化支援3件、事業発展支援1件）

(8) 平成29年度実施分

申請件数 8件：(組織基盤強化支援2件、事業発展支援6件)

うち1件は申請後に取下げ

採択件数 7件：(組織基盤強化支援2件、事業発展支援5件)

第2章 補助金の申請書

2-1 申請書の記載例

《組織基盤強化支援（新規団体用）補助金交付申請書》【記載例】

（宛先）野田市長

	年	月	日
	提出日を記入してください		
所在地	野田市〇〇－〇〇		
申請者 団体名	●●●●		
代表者氏名	▲▲ 〇〇 〇〇		
団体の所在地、団体の名称、代表者の肩書き、代表者名を記入してください。団体の名称は定款、規約等の正式名称を記入してください。			
代表者に肩書き（会長・委員長など）があれば、記入してください			

野田市市民活動団体支援補助金交付申請書

野田市市民活動団体支援補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

1 補助金の種別 組織基盤強化支援

2 交付申請額 100,000円

補助金の申請額を記入してください。
上限は10万円です。

3 添付書類

- (1) 補助金活用計画書
- (2) 収支予算書
- (3) 団体概要調書
- (4) 定款又は規約等
- (5) 役員名簿
- (6) 直近の予算書、決算書（★7）

《組織基盤強化支援（継続団体用）補助金交付申請書》【記載例】

（宛先）野田市長

	年	月	日
	提出日を記入してください		
	所在地	野田市〇〇ー〇〇	
申請者	団体名	●●●●	
	代表者氏名	▲▲ 〇〇 〇〇	

団体の所在地、団体の名称、代表者の肩書き、代表者名を記入してください。団体の名称は定款、規約等の正式名称を記入してください。

代表者に**肩書き**（会長・委員長など）があれば、記入してください

野田市市民活動団体支援補助金交付申請書

野田市市民活動団体支援補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

1 補助金の種別	組織基盤強化支援（令和 年度採択 継続 年目）
2 交付申請額	100,000円
3 添付書類	

採択年度と継続何年目を記入してください。

補助金の申請額を記入してください。
上限は10万円です。

(1) 補助金活用計画書 (2) 収支予算書 (3) 団体概要調書 (4) 定款又は規約等 (5) 役員名簿 (6) 直近の予算書、決算書（★7）	※前回提出時と変更がなければ不要 ※前回提出時と変更がなければ不要 ※前回提出時と変更がなければ不要
--	--

前回提出時と変更がなければ、「変更なし」と記入してください。変更がある場合は、提出してください。

《事業発展支援 補助金交付申請書》【記載例】

(宛先) 野田市長

年 月 日

提出日を記入してください

所在地 野田市〇〇ー〇〇

申請者 団体名 ●●●●

代表者氏名 ▲▲ 〇〇 〇〇

団体の所在地、団体の名称、代表者の肩書き、代表者名を記入してください。団体の名称は定款、規約等の正式名称を記入してください。

代表者に肩書き（会長・委員長など）があれば、記入してください

野田市市民活動団体支援補助金交付申請書

野田市市民活動団体支援補助金の交付を受けたいので、次のとおり申請します。

1 補助金の種別 事業発展支援

2 交付申請額 200,000円

補助金の申請額を記入してください。上限は20万円です。

3 添付書類

- (1) 補助金活用計画書
- (2) 収支予算書
- (3) 団体概要調書
- (4) 定款又は規約等
- (5) 役員名簿
- (6) 直近の予算書、決算書(★7)

補助金活用計画書

(組織基盤強化支援 ／ 事業発展支援)

※いずれかを口で囲んでください。

団体名 _____

【記載例】

1 活動内容について

◎団体の定款又は規約等に規定されている活動目的を記入してください。(★1)

※団体の定款又は規約等を確認の上、活動目的を記入してください。

◎団体の前年度の活動実績を記入してください。(★2)

※前年度（令和6年度）の活動実績を記入してください。

2 団体が抱える課題について

◎組織の運営や自立の強化に関する課題（組織基盤強化支援）又は事業の発展や組織の体制の強化に関する課題（事業発展支援）を記入してください。(★3)

※組織基盤強化支援の場合は、

組織の運営又は自立の強化に関する課題

事業発展支援の場合は、

事業の発展又は組織の体制の強化に関する課題

上記のどちらかを記入してください。

3 補助金の活用内容

◎課題解決の取組になる補助金の活用方法を記入してください。（★4）

※上記2の課題を解決するための
補助金を活用する取組内容を記入してください。

◎補助金を活用する活動計画を記入してください。（★5）

※すべての団体が記入してください。

補助金交付後、行事であれば、その補助金を活用して、いつ頃、どのような目的のために、どんな事に取り組む予定か。また、備品の購入であれば、いつ頃、どのような目的で、何を購入し、その備品を団体の活動にいつ頃どのような場面で使用する予定かについて記入してください。

※「組織基盤強化支援」を選び、翌年度以降も継続して補助を受けたい団体は、最終年度までのスケジュールを記入してください。

① 行事等を行う場合及び備品を購入する場合の今後の補助金活用計画について

年月	取 組 内 容	目的・期待できる効果
	※補助対象外の取組は記入しないでください。	

② 備品等を購入する場合

※ 3 万円以上の場合は金額がわかる書類（見積書、カタログ等）を添付してください。

購入予定品	購 入 予定月	購 入 予定額	購入の理由・期待できる効果
			※補助対象外は記入しないでください。

4 団体の自主財源について

◎団体の自主的な財源（会費・参加費等）を記入してください。（★7）

※定款や規約、予算書・決算書等を参考に記入してください。

5 将来の目標について （事業発展支援の団体のみ）

◎事業発展につながる組織の運営や組織体制の強化の目標を記入してください。
（★8）

※事業発展支援補助金を申請する団体のみ記入してください。

収 支 予 算 書 【記載例】 (★5) (★7)

※補助事業に関する収支予算書であり、団体全体の収支予算書ではありません。

【収 入】 ※組織基盤強化支援の場合

科 目		金 額(円)	積算内訳
団 体	団体拠出金	62,600	
	講座等の参加費	5,000	500円×10人分
	自己資金の合計額 (A)	67,600	
市	市民活動団体支援補助金 (B)	100,000	
合計額(C) = (A) + (B)		167,600	

【支 出】

科 目		金 額(円)	積算内訳
	報償費	15,000	外部講師謝礼 15,000円×1回
	旅費	10,000	研修旅費
	消耗品費	11,600	ポスター用紙 5円×200部×1回 配布物用 2円×300部×1回 プリンターインク 10,000円
	備品購入費	120,000	音響設備（ポータブルアンプ・マイク） 120,000円
	印刷製本費	2,000	ポスターの印刷代 5円×200部×1回 受講者用配布物印刷代 10円×100部×1回
	使用料及び賃借料	4,000	会場使用料 1,000円×4時間×1回
	対象経費の合計 (D)	162,600	
対 象 外	食糧費	5,000	会員の昼食代 500円×10人×1回
	対象外経費の合計 (E)	5,000	
合計額(F) = (D) + (E)		167,600	

【チェック項目】

- 1 補助金(B)は対象となる経費(D)欄の、組織基盤強化への支援は90%以内、事業発展への支援は80%以内であること。
- 2 自己資金(A)欄は対象経費(D)欄の、組織基盤強化への支援は10%以上、事業発展への支援は20%以上であること。
- 3 補助金(B) は、組織基盤強化への支援は10万円以内、事業発展への支援は20万円以内であること。

【記載例】

団体の名称、肩書き、代表者名を
記入してください

郵便物が届く住所を記入してください

補助金申請等の担当者の住所・
氏名・電話を記入してください

役 員 名 簿 【記載例】 (★6)

No.	役 職	氏 名	住 所
1	会 長	〇〇 〇〇	野田市内又は 〇〇市等
2	副会長	〇〇 〇〇	野田市内又は 〇〇市等
3	会 計	〇〇 〇〇	野田市内又は 〇〇市等
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

※ 役員名簿の記載人数が5名未満の場合は、下表の名簿に一般会員を記入し、役員と一般会員の合計が5名以上になるようにしてください。

※ 一般会員を全員記入する必要はありません。

一般会員名簿

No.	氏 名	住 所
1	〇〇 〇〇	野田市内又は 〇〇市等
2	〇〇 〇〇	野田市内又は 〇〇市等
3		
4		
5		

2-2 申請書類提出前 チェックシート

◆ 提出前にご確認ください。

確 認 内 容		チェック欄
申 請 書 類	提出書類は揃っていますか	☐
	(1) 補助金交付申請書(組織基盤強化支援 : 新規・継続) 【指定様式】 (事業発展支援)	☐
	(2)補助金活用計画書 【指定様式】	☐
	(3)収支予算書 【指定様式】	☐
	(4)団体の概要調書 【指定様式】	☐
	(5)団体の定款又は規約等	☐
	(6)団体の役員名簿 (構成員が5人以上であることがわかる書類)	☐
	(7)団体の直近の予算書(令和7年度)及び決算書(令和6年度)	☐
	団体等の活動実績など参考資料を添付する場合には、10部提出してください	☐
	記入漏れはありませんか → 記載例をご覧ください	☐
補助金交付 申 請 書	申請書の日付は提出する日になっていますか	☐
	団体名や団体の所在地は規約等の記載と同じですか	☐
	団体の代表者の肩書きは記載されていますか	☐
	代表者の押印は必要ありませんので確認してください。	☐
	補助金の種別に間違いはありませんか	☐
	交付申請額は「収支予算書」の(B)欄になっていますか	☐
補助金活用 計 画 書	取組内容(スケジュール等)の項目に、補助金対象としたい内容をすべて記入していますか	☐
	取組内容(スケジュール等)の項目に、補助金対象外の内容が記入されていませんか	☐
	3万円以上の備品を購入予定の場合、金額のわかる書類(見積書、カタログ等)を添付していますか	☐
収支予算書	収入と支出の合計額が同額となっていますか (C) = (F)	☐
	対象外経費が対象経費として計上されていませんか	☐
	補助金活用計画書の内容と整合が取れていますか	☐
	団体の全体予算になっていませんか	☐
団 体 の 概 要 調 書	団体名、代表者の肩書き、代表者名は書かれていますか	☐
	住所は郵便物が届く住所を記入していますか	☐

第3章 補助金の事業実施

3-1 採択の決定

審査会からの答申を受け、採択を決定します。

採択された申請者には、「野田市市民活動団体支援補助金交付決定通知書」が通知されます。（令和8年4月）

3-2 補助金活用内容の変更・中止

補助金交付の決定を受けた者（以下「交付決定者」）が、決定された活用内容の変更や中止をしようとする場合には、事前に「野田市市民活動団体支援補助金変更交付申請書」の提出が必要です。

後日、変更の可否及び変更を承認するときにおける補助金額が記載された「野田市市民活動団体支援補助金変更承認（不承認）通知書」が通知されます。

3-3 補助金の概算払請求

交付決定者は、「野田市市民活動団体支援補助金概算払請求書」を提出することにより、補助金の概算払を受けることができます。なお、概算払の請求金額の上限は交付決定額です。補助金の交付を受けるためには、債権者登録が必要です。ただし、登録済であれば必要ありません。

※野田市市民活動団体支援補助金概算払請求書は代表者の押印が必要です。

※実績報告後に補助金額が確定しますが、概算払額と差が生じた場合には、市に差額を戻入します。

※補助金は団体名義の口座への振り込みとなりますので、通帳の口座名、口座番号を確認の上、請求してください。

3-4 実績報告書の提出（終了後）

対象となる活動が終了したら、速やかに「野田市市民活動団体支援補助金実績報告書」を提出します。

（添付書類）補助金活用報告書・収支決算書・領収書（写し）

※野田市市民活動団体支援補助金実績報告書は代表者の押印は必要ありません。

※令和9年3月末日までに提出してください。なお、書類に不備等がある場合は訂正していただきますので、余裕を持って提出してください。

※補助金活用報告書には成果品の写真2枚の添付が必要となります。

3-5 取組事例集の作成

補助金を活用した取組や、登録団体の活動を広く市民の皆様に発信するため、取組事例集の作成を予定していますので、原稿の作成についてご協力をお願いします。

また、取組事例集は市民活動支援センター運営協議会に報告後、市民活動支援センターへ配架するほか、市ホームページで公開します。

3-6 補助金額の確定

提出された実績報告書の審査後、補助金額の確定がされ、「野田市市民活動団体支援補助金交付額確定通知書」が通知されます。

概算払請求をしてない場合には、「野田市市民活動団体支援補助金交付請求書」を提出することで補助金が交付されます。

第4章 補助金の事業実施提出書類

4-1 提出書類の記載例

野田市市民活動団体支援補助金概算払請求書【記載例】

(宛先) 野田市長 鈴木 有 様

年 月 日

提出日を記入してください

所在地 野田市〇〇-〇〇

請求者 団体名 ●●●●

代表者氏名 ▲▲ 〇〇 〇〇 印

団体の所在地、団体の名称、代表者の肩書き、代表者名を記入してください。

代表者に肩書き（会長・委員長など）があれば、記入してください

野田市市民活動団体支援補助金概算払請求書

野田市市民活動団体支援補助金について、次のとおり請求します。

1 概算払請求額 〇〇〇, 〇〇〇円

概算払請求額を記入してください。
上限は交付決定額です。

2 振込先

金融機関名	〇〇銀行 〇〇支店
口座番号	普通 当座
フリガナ	
口座名義人	

振込先の口座情報を記入してください。
・金融機関名・支店名を記入してください。
・口座番号欄は普通又は当座のいずれかを○で囲み、口座番号を記入してください。
・振込先は団体名義の口座としてください。
・団体名・代表者名を記入してください。

野田市市民活動団体支援補助金変更交付申請書【記載例】

年 月 日

(宛先) 野田市長

提出日を記入してください

所在地 野田市〇〇-〇〇
申請者 団体名 ●●●●
代表者氏名 ▲▲ 〇〇 〇〇 印

団体の所在地、団体の名称、代表者の肩書き、代表者名を記入してください。

代表者に肩書き（会長・委員長など）があれば、記入してください

野田市市民活動団体支援補助金変更交付申請書
年 月 日付け 第 号により交付の決定のあった野田市市民活動
団体支援補助金について、次のとおり変更したいので申請します。

交付決定通知書に記載してある日付けと番号を記載してください。

- 1 変更後の交付申請額 〇〇〇, 〇〇〇円
- 2 変更の内容

変更する理由と内容を明確に記入してください。
変更前と変更後に分けて記入してください。

変更後の申請額を記入してください。
当初交付決定額より増額することは
できません。

野田市市民活動団体支援補助金実績報告書【記載例】

年 月 日

(宛先) 野田市長

提出日を記入してください

所 在 地 野田市〇〇-〇〇

交付決定者 団 体 名 ●●●●

代表者氏名 ▲▲ 〇〇 〇〇

団体の所在地、団体の名称、代表者の肩書き、代表者名を記入してください。

代表者に肩書き（会長・委員長など）があれば、記入してください

野田市市民活動団体支援補助金実績報告書

年 月 日付け 第 号により交付の決定のあった野田市市民活動団体支援補助金について、次のとおり実績報告します。

交付決定通知書に記載してある日付けと番号を記載してください。

添付書類

- 1 補助金活用報告書
- 2 収支決算書
- 3 領収書の写し

補助金活用報告書

(組織基盤強化支援 ／ 事業発展支援)

※いずれかを○で囲んでください。

団体名

- 1 補助金を活用した取組を詳しくご記入ください。
(行事等を行った場合は、日時、場所、内容、参加人数などを具体的に記入してください。)

※備品等を購入した場合は、購入した内容(備品名、数量、金額等)や
その備品を使用した取組内容を具体的に記入してください。

- 2 申請時の活動目標や取組内容を振り返って、現在の活動成果(達成度)を一言で表すとしたら、
どれに当てはまりますか?その理由もご記入ください。

☐達成できたので満足

☐まずまず

☐やや不満

☐不満

【理由】

当てはまるものにし印を記入してください。

※目標が達成できた場合はその理由を、

まずまずの場合などは、どの点が達成されたか、また、どの点が足りなかったか、
理由も併せて記入してください。

- 3 取組を実施し、発見したことや気付いたことはありますか?
(野田市のまちづくりへの影響や団体として成長できたことなど)

※団体の会員の皆さんからも意見を聞き、

発見したことや気付いたことを記入してください。

(野田市のまちづくりへの影響や団体として成長できたことなど)

4 補助金を活用して行った取組がわかる写真を2枚添付してください。

【タイトル】※写真ごとにタイトル（備品名や講座名など）を記入してください。

【撮影日】※撮影した日を記入してください。補助金の交付決定日以降となります。

※備品等を購入した場合は、

備品等の写真とその備品等を使用した取組の写真を

それぞれ1枚添付してください。

※イベントや講座を開催した場合は、

全体の様子がわかる写真2枚を添付してください。

【タイトル】

【撮影日】

《 収支決算書【記載例】 》

収 支 決 算 書

【収 入】 ※事業発展支援の場合

科 目		予算額(1)		決算額(2)	増減(円) (2)－(1)	備考
		金 額(円)	内 訳	金 額(円)		
団 体	団体拠出金	56,600		53,100	△3,500	
	講座等の参加費	15,000	500円×30人分	13,500	△1,500	27人分
	自己資金の 合計額 (A)	71,600		66,600	△5,000	
市	市民活動団体 支援補助金 (B)	200,000		200,000	0	
合計額(C) = (A) + (B)		271,600		266,600	△5,000	

【支 出】

科 目		予算額(1)		決算額(2)	増減(円) (2)－(1)	備考
		金 額(円)	内 訳	金 額(円)		
	報償費	45,000	外部講師謝礼 15,000円×3回	45,000	0	
	旅費	10,000	研修旅費	10,000	0	
	消耗品費	13,600	ポスター用紙 5円×200部×3回 配布物用 2円×100部×3回 プリンターインク 10,000円	13,600	0	
	備品購入費	170,000	ノートパソコン 50,000円 プリンター 20,000円 音響設備 (ポータブルアンプ・マイク) 100,000円	165,000	△5,000	ノートパソコン 50,000円 プリンター 20,000円 音響設備 (ポータブルアン プ・マイク) 95,000円
	印刷製本費	6,000	ポスターの印刷代 5円×200部×3回 受講者用配布物印刷代 10円×100部×3回	6,000	0	
	使用料及び賃借料	12,000	会場使用料 1,000円×4時間×3回	12,000	0	
	対象経費の 合計 (D)	256,600		251,600	△5,000	
対 象 外	食糧費	15,000	会員の昼食代 500円×10人×3回	15,000	0	
	対象外経費の 合計 (E)	15,000		15,000	0	
合計額(F) = (D) + (E)		271,600		266,600	△5,000	

野田市市民活動団体支援補助金交付請求書【記載例】

(宛先) 野田市長

年 月 日

提出日を記入してください

所在地 野田市〇〇-〇〇

請求者 団体名 ●●●●

代表者氏名 ▲▲ 〇〇 〇〇 印

団体の所在地、団体の名称、代表者の肩書き、代表者名を記入してください。

代表者に肩書き（会長・委員長など）があれば、記入してください

野田市市民活動団体支援補助金交付請求書

野田市市民活動団体支援補助金について、次のとおり請求します。

1 交付請求額 〇〇〇, 〇〇〇円

請求する金額を記入してください。
概算払いを受けている団体は、既に交付を受けた概算払金額を除いた金額を記入してください。

2 振込先

金融機関名	〇〇銀行 〇〇支店
口座番号	普通 当座
フリガナ	
口座名義人	

振込先の口座情報を記入してください。
・金融機関名・支店名を記入してください。
・口座番号欄は普通又は当座のいずれかを○で囲み、口座番号を記入してください。
・振込先は団体名義の口座としてください。
・団体名・代表者名を記入してください。

取組事例集【記載例】

組織基盤強化支援／事業発展支援

※いずれかを口で囲んでください

団体名 ※定款や規約等に定められた名称を記入してください。			
代 表 者		担 当 者	
連 絡 先			
設立年月日		会 員 数	
入 会 資 格			
活 動 内 容	登録申請書を参考に 公表できる項目のみ記入してください。		
ホームページ			
主な活動地域	活動地域を記入してください。		
活 動 分 類	主な活動		
	従とする活動		

令和8年度事業報告

《実施した事業の内容・成果・気が付いたこと等》

実施年度	実 施 内 容	補助金額
令和8年度		円

取組内容を1行でわかりやすく記入してください。

確定した金額を記入してください。

※実績報告書に基づき、取組内容や成果等をわかりやすく記入してください。

《実施した取組の写真》

※備品等を購入した場合は、備品等の写真とその備品等を使用したイベント・講座の写真を添付してください。

※イベントや講座等を開催した場合は、全体の様子がわかる写真を添付してください。

※写真は全部で2～3枚、タイトルと撮影日を記入し、添付してください。

4-2 書類提出前チェックシート

◆ 提出前にご確認ください。

確 認 内 容		チェック欄
概 算 払 請 求 書	申請書の日付は提出する日になっていますか	☐
	団体名や団体の所在地は規約等の記載と同じですか	☐
	団体の代表者の肩書きは記載されていますか	☐
	押印は代表者印、もしくは代表者の個人印となっていますか	☐
	請求額は交付決定額を超えていませんか	☐
	金融機関名・支店名は記載されていますか	☐
	口座番号は記載されていますか	☐
	口座名義人は団体名が記載されていますか	☐
変 更 交 付 申 請 書	申請書の日付は提出する日になっていますか	☐
	団体名や団体の所在地は規約等の記載と同じですか	☐
	団体の代表者の肩書きは記載されていますか	☐
	<u>代表者の押印は必要ありませんので確認してください。</u>	☐
	交付決定通知書の交付決定日と番号は記載されていますか	☐
	変更後の交付申請額は当初の交付決定額を超えていませんか	☐
	変更の理由は明確に記載されていますか	☐
実績報告書	申請書の日付は提出する日になっていますか	☐
	団体名や団体の所在地は規約等の記載と同じですか	☐
	団体の代表者の肩書きは記載されていますか	☐
	<u>代表者の押印は必要ありませんので確認してください。</u>	☐
	交付決定通知書の交付決定日と番号は記載されていますか	☐
	添付書類は添付されていますか	☐
	補助金活用報告書 ・ 収支決算書 ・ 領収書の写し	
補助金活用 報 告 書	補助金を活用した取組が具体的に記入されていますか	☐
	活動成果の理由が具体的に記入されていますか	☐
	取組後の発見したことや気づいたことが記入されていますか	☐
	取組がわかる写真が2枚添付されていますか	☐
収支決算書	<u>収入と支出の科目と予算額の金額・内訳は交付申請と同じですか</u>	☐
	<u>予算額を超えての支出や予算外の支出はありませんか</u>	☐
	収入と支出の合計額が同額となっていますか (C) = (F)	☐
	対象外経費が対象経費として計上されていませんか	☐
	補助金活用報告書の内容と整合が取れていますか	☐

交付請求書	申請書の日付は提出する日になっていますか	☐
	団体名や団体の所在地は規約等の記載と同じですか	☐
	団体の代表者の肩書きは記載されていますか	☐
	押印は代表者印、もしくは代表者の個人印となっていますか	☐
	請求額は概算払額を除いた金額となっていますか	☐
	金融機関名・支店名は記載されていますか	☐
	口座番号は記載されていますか	☐
	口座名義人は団体名が記載されていますか	☐
取組事例集	団体名は規約等の記載と同じですか	☐
	補助金の種類に間違いはありませんか	☐
	記入した項目で非公表の項目はありませんか	☐
	補助金額に間違いはありませんか	☐
	取組内容が簡潔にわかりやすく記入されていますか	☐
	取組の写真(2～3枚)が添付されていますか	☐